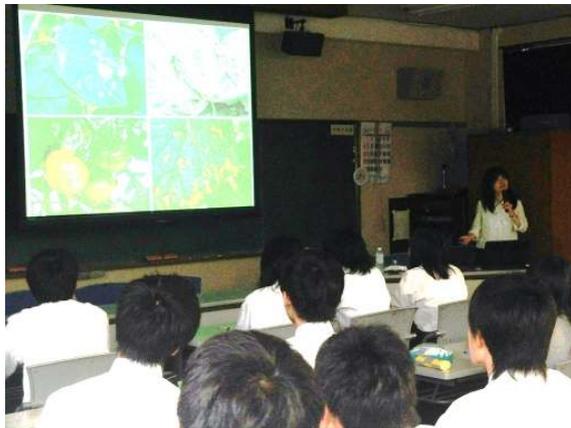


第4回 はつらつ講座「岐阜大学院生による講義」その1

H25.10.8(火)

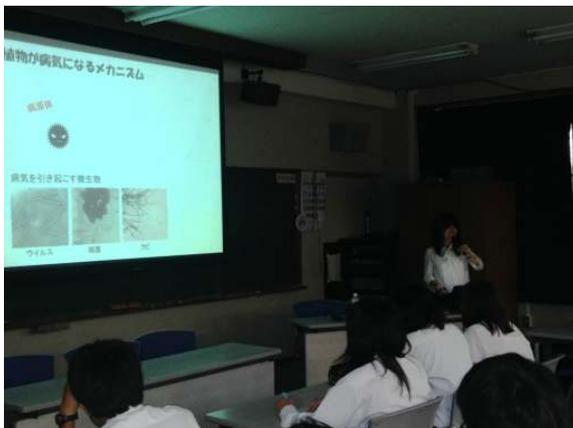
大学の先生や企業の方をお招きして開催している「はつらつ講座」。今回（第4回）は2会場で同時に開講されました。岐阜大学大学院応用生物学研究科・修士課程1年の南谷理紗さんに「わたしの進路選択」というテーマでお話をいただきました。



南谷先生は、大きく3つのお話をしてくださいました。一つ目は、南谷先生のご専門である「植物病理学」についてのお話でした。植物が病気になるメカニズムやその防ぎ方、そして先生が研究していらっしゃる内容や実験について、イラストや写真を使って分かりやすく教えてくださいました。

二つ目は、研究室の様子や大学院での生活の様子を、写真で紹介してくださいました。本校の生徒は、まだ見ぬ大学生活に興味津々でした。三つ目は、南谷先生のこれまでの進路選択についてのお話でした。将来の夢、得意な科目や苦手な科目、なぜ理系に進もうと考えたのか等、まさに今進路選択のまっただ中にある本校の生徒にとって、非常に身近でためになるお話でした。

今回の講話をきっかけにして、自分が将来どんな職業に就きたいのか、そのために大学で何を学ぶのかを考えながら、日々の勉学をはじめ、様々なことを学ぼうとする意欲を高めてもらえたらと思います。



生徒の声

- ・自分の興味のあることや希望をもとに、やりたいことを見つけて進路を進んでいる南谷さんのように、私もいろいろ探して、たくさん悩んで夢を見つけていきたいと思いました。（1年）
- ・夢はあるけど、それに向けての努力を何もしていないので、南谷さんが話されたように勉強時間を見えるようにしたり、オープンキャンパスに行ったりなどして、自分のモチベーションが上がったままの状態をキープして受験勉強に励みたいと思いました。（2年）
- ・大学に入ってから、大学の研究室で取り組む課題についての研究をすることが少し楽しみになりました。……改めて社会の役に立てる仕事に就きたいとより一層思いました。（3年）